

# 全国環境連

11月号

## 東京で第20回全国大会を開催 テーマ「マインドイノベーション! 進化する循環型社会に向けた意識と行動」

全国環境連は、去る10月24日(木)に第20回全国大会を東京都港区「ヒルトン東京お台場」において、全国から約500名の会員、来賓が参加し開催した。

大会の開催にあたって、環境省の後援及び(公財)日本環境整備教育センター、(一社)全国浄化槽団体連合会、全国浄化槽市町村協議会の協賛をいただいた。

ヒルトン東京お台場1階「ペガサス」にて講演、大会式典、懇親会を行った。また、ペガサスホワイエにおいて協賛企業22社による展示会を併せて開催した。



大会会場



展示会場

### 第20回全国環境連全国大会のプログラム

(2024年10月24日(木))

- |         |             |
|---------|-------------|
| 1. 講演   | 13:00~15:00 |
| 2. 大会式典 | 15:30~17:30 |
| 3. 懇親会  | 18:00~20:00 |

### 講演会

環境省環境再生・資源循環局  
廃棄物適正処理推進課長 松崎裕司氏から「廃棄物・資源循環行政の最近の動向について」と題して講演が行われ、①一般廃棄物の適正処理の推進 ②資源



環境省 松崎裕司課長



## 150L・200L ブロワがリニューアル

リニア駆動フリーピストン方式採用で  
消費電力削減・高耐久を実現



製品外観

NEW  
**メドーブロワ®**  
LA-150F/LA-200F

**低消費電力**  
最大約19%消費電力を低減(当社比)  
電気代節約、CO<sub>2</sub>削減に貢献

**長寿命**  
可動部品はピストンのみ  
リニア駆動フリーピストン方式を採用

**安心**  
サーマルプロテクタ搭載  
異常加熱すると自動停止  
(温度が下がると自動復帰)

**メンテナンスが容易**  
フィルタ、ピストン交換は  
ネジを緩めるだけの簡単作業

**低作動音**  
屋外、夜間運転を考慮した静音設計



リニア駆動フリーピストン方式

メドーブロワ®

ブロワ検索

長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部 リニア販売部

〒146-8555 東京都大田区仲池上 2-9-4 Tel:03-5748-5521 Fax:03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

循環分野の目指すべき方向性 ③災害廃棄物への対応 ④廃棄物処理施設の整備・更新 ⑤浄化槽の普及促進 ⑥国際協力と循環産業の国際転換支援 の6つの項目が採り上げられた。

次に、育成・チームビルディングコーチ、2023 WBC 侍ジャパンヘッドコーチ 白井一幸氏から「侍ジャパンヘッドコーチに学ぶ人生の目的達成と最強のチームづくり」と題し、講演が行われた。



白井一幸氏

## 大会 式典

物故者への黙祷が行われた後、永野孝明副会長が開会の辞を述べ、続いて河野正美会長が、全国環境連が創立20周年を迎えるにあたり、大きな節目となる大会と位置づけ、今大会の企画・運営は次世代を担う青年部・事業推進部会が担当していることを説明した後、「今回の大会テーマは『マインドイノベーション！進化する循環型社会に向けた意識と行動』です。2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素、循環型社会への取り組みはすべての産業界に与えられた必須の課題となりました。また、人口減少による下水道インフラの経営悪化と、(ヒト・モノ・カネ)の減少による広域化・共同化の流れ等、我々を取り巻く環境は近年、その様相を大きく変えてきています。浄化槽の維持管理業務についても脱炭素・循環型社会に即した変革が求められています。そして、今後の労働者人口の減少に対応するため、浄化槽基数の増加に対応するためにも、デジタルツールを活用した業務の効率化は欠かせないことから、主体的に進めていかなければなりません。

さて、生活排水処理分野における浄化槽は、オンサイト処理であること、また、地方自治体と住民との間で生活排水処理における「受益と負担」に係わる選択肢であるとともに、官民連携事業の先行事例でもあることから、「循環型社会」、「脱炭素社会」、「自然共生社会」、「持続可能な社会」、「財政再建」、「地方創生」などのキーワードを具現化するツールです。また、設置と維持管理の手法についても複数用意されていることが特徴であり、限られた財源の中で、真に住民が望む最適な方法を選択することが可能です。

能登半島地震による上下水道の被災状況を現地調査した日本土木学会は「上下水道については分散型・自給自足型の施設導入についても検討する必要がある」と発表しました。過疎化や災害発生等、どのような状況の変化の中にあっても生命の根幹である水の処理を持続可能にしていくために、現存する集合処理から個別処理に戻すという選択がされることが必要です。そのために、我々はいま、浄化槽普及の障害になっているいくつかの課題の解決に向けて、全力で取り組まなければならないと思います。

5年前の15周年大会を機にスタートした国際貢献事業については今年度、新たに2つの事業についてスタートをしています。後ほどこの式典の中で記念事業としてご紹介させていただきます



河野正美会長

すのでよろしくお願いいたします。」と式辞を述べた。

続いて、優良役員、優良従業員表彰式が行われ、優良役員1名、優良従業員24名が長年の功績を認められて受賞した。優良役員表彰を受賞した熊本県環境整備事業協同組合 協業組合八代清掃公社の碓山一憲氏が



表彰式

「この度の受賞を契機として、益々心を引き締めて業務に励み、微力ながらも清掃業を通じ生活環境の保全と公衆衛生の向上のために、一層精進していく」と受賞者を代表して謝辞を述べた。

表彰式の後、岩本晋時常任理事が「政府に対する要望決議」、山田幹二常任理事が「大会スローガン」、宮地光弘理事が「大会宣言」をそれぞれ発表した。



岩本晋時常任理事



山田幹二常任理事



宮地光弘理事

次に、「カーボンオフセット循環と浄化槽 インドネシア都市間連携のこれから！」をテーマに記念事業を行った。

河野会長の挨拶、環境整備議員連盟会長の逢沢一郎衆議院議員からのビデオレターの後、(株)リディアバ代表の安部敏樹氏から挨拶があり、同氏をファシリテーターに、インドネシアからお招きしたマカッサル市環境局廃棄物管理・有害・有毒廃棄物・能力開発課課長 バウ・アッセン氏、ハサヌディン大学研究社会サービス研究所 サゴ研究開発センター所長ドロテア・アグネス・ランピセラ氏、環境省地球環境局 国際脱炭素移行推進・環境インフラ担当参事官室 インフラ推進官 須賀義徳氏、(公財)日本環境整備教育センター 白川百合恵氏と全国環境連河野会長、宮地理事、事業推進部会国際班 川中祐樹班長によるパネルディスカッションを行った。



安部敏樹氏



パネルディスカッション

続いて来賓の皆様を代表し、環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課 松崎裕司課長、外務省南部アジア部 宮本新吾参事官、農林水産省農村振興局整備部地域整備課 武井一郎課長から祝辞をいただいた。

松崎課長からは「一般廃棄物の適正処理は、地域の生活環境保全・公衆衛生確保のために厳然として不可欠です。本年8月には第五次循環型社会形成推進基本計画が閣議決定されました。適正な処理を前提とし、地域特性を活かした資源循環モデルを創出することにより地域経済の活性化や魅力ある



地域づくりを進めるなど、循環経済への移行に取り組んでまいります。また、本年9月30日には、一般廃棄物処理業務における労務費、原材料費、エネルギーコスト等の適切な転嫁のための重要事項等を取りまとめた局長通知を発出し、市町村への周知徹底を図ってまいります。

浄化槽行政につきましては、本年2月に総務省勧告を踏まえた検討会を設置し、貴連合会の皆様にもヒアリングに御協力をいただいたところです。特定既存単独処理浄化槽の適用実績の拡大や、デジタル化による維持管理情報の収集について、検討会のとりまとめを踏まえ対応を進めてまいります。また、本年6月に自民党浄化槽推進議員連盟及び公明党浄化槽整備推進議員懇話会において、来年の通常国会での議員立法による法改正を目指す旨の決議がなされました。議連で示された改正案には、清掃・保守点検未実施の管理者に対する都道府県からの通知の義務化、その前提となる保守点検・清掃実施状況のデジタル報告義務化などが盛り込まれており、維持管理の徹底と業界の発展に資する内容と受け止めております。

環境省といたしましても、法案作成に向けた作業に協力していく考えでありますので、清掃業界の皆様にも是非御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

浄化槽の国際展開に関して、浄化槽に係るアジアにおけるワークショップ・セミナー業務において、インドネシアにおける事業計画等の策定に関する業務を、今年度貴連合会の皆様に行っていただいております。この業務では、インドネシアにおける浄化槽ニーズに係る情報収



環境省 松崎裕司課長



外務省 宮本新吾参事官



農水省 武井一郎課長

集や浄化槽導入のモデルケースとなる事業計画等の策定を目的としており、現地調査やヒアリング等精力的に活動いただき、感謝申し上げます。引き続き連携協力して対応してまいります。」と祝辞をいただいた。

祝電はすべてを会場に掲示して紹介し、時間の都合上2通を披露した。最後に穴南幸司理事の閉会の辞で大会式典を終了した。



頂いた祝電

## 大会懇親会

懇親会はSTUDIO 36 CHAMBERZによるブレイクダンスのパフォーマンスで開会し、菊地豊樹理事の開会の辞、今大会の実行委員長である大川和彦副会長のあいさつがあり、パウ・アッセン氏、(公財)日本環境整備教育センター由田秀人理事長から祝辞をいただいた。(一社)全国浄化槽団体連合会の高橋静雄専務理事の乾杯の発声で開宴し、アトラクションでは歌舞伎の人気演目である連獅子が披露された。

最後に、来年度担当である岡山県組合に団体旗が引き継がれ、米山二郎理事が閉会の辞を述べると第20回全国大会はすべての行事を滞りなく終了した。



大川和彦実行委員長



パウ・アッセン氏



日環教 由田秀人理事長

MURITA × KAO

共同開発

臭気・衛生対策製品

花王が開発した液をモリタエコノス独自技術で効率的に噴霧！



菌・ウイルス除去に

ミラクルキヨラ<sup>TM</sup>

菌・ウイルスを99%除去※  
エタノール不使用で引火の心配なし！

※すべての菌・ウイルスを除去するわけではありません。

生ゴミ臭対策に

ミラクルキヨラ<sup>TM</sup>

専用香料で不快な悪臭を爽やかな香りに！

ポンプオイルに添加するだけ！

不快臭対策に

ミラクルチェンジャー<sup>TM</sup>

不快な悪臭を心地よい香りに変化！



環境保全車両の開発・製造・販売

株式会社モリタエコノス

Webサイトは  
こちらから



このQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。  
アクセス解析は匿名で収集されており個人を特定するものではありません。  
この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができます。  
お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。  
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



全浄連 高橋静雄専務理事



ブレイクダンス



歌舞伎連獅子



団旗引継ぎ

## 第20回全国大会 政府に対する要望決議

私たち一般廃棄物処理業者は、今日まで、市町村の自治事務の代行者として長年にわたり、ただひたすらに廃棄物の適正処理に取り組み、我が国の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に重要な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年、下水道の整備普及による業界の業務は、目に見えて先細りの一途をたどり、経営圧迫による危機感を強めております。つきましては、当業界の現状をご理解の上、下記の事項について特段の措置を講じられますよう切に要望いたします。

### 記

1. 下水道の整備により影響を受ける一般廃棄物処理業者等に対して、安定かつ継続する業務を保証する観点から「合特法」に基づく合理化事業計画の策定を行い、それを実行に移すことにより、転換業務（補償）の確保及び継続を図られたいこと。
2. 汚水処理施設の整備については、現状に応じて、人口減少等を考慮し、下水道処理区域の一部を浄化槽処理促進区域へ政策転換し、経済的で効率的な浄化槽の整備が推進されるよう指導されたいこと。
3. 一般廃棄物処理計画に基づき一般廃棄物の適正な処理が確保されている場合には、いたずらに新たな業の許可を行えば、過当競争を招き、根幹である適正な処理が困難となるおそれがあるため、市町村の処理責任に基づき、既存の適正規模の処理施設や体制の維持及び委託・許可制度が適正に運用されるよう地方自治体に対する指導の徹底を図られたいこと。
4. 頻繁に発生する大規模災害に際し初動対応が非常に重要であり、平時より人員や支援車両を確保し、迅速な支援システムを運用するための措置を講じられたいこと。
5. 浄化槽の正常な機能が常時確保されるよう、適正な維持管理に有用な法整備を含めた措置を講じられたいこと。
6. 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進は、水環境保全を強く推進するため、早急に国主導で推進を図られたいこと。
7. 災害に強いなどの特性を有する、浄化槽に係るイノベーションに関し、地震に強く長寿命化への改築・施工、最適な維持管理システムの構築や浄化槽汚泥の活用促進など技術、社会システム、ライフスタイルに着目した、研究開発を重点的に推進する措置を講じられたいこと。

以上

## 第20回全国大会 大会スローガン

1. 下水道の進捗に伴う転換業務の獲得及び継続
1. 不法・不当な新規許可の反対並びに委託・許可制度の適正な運用
1. 生活排水処理に優れ災害にも強い浄化槽の更なる普及促進と適正な維持管理の徹底
1. 社会システム、ライフスタイルの変化に伴う事業の安定的発展
1. 脱炭素や循環型社会の実現に向けた企業活動の推進
1. 次世代を担う人材の育成と活用による組織の充実と強化
1. 労働災害ゼロの徹底と福利厚生充実

金沢から  
全国、海外に・・・  
誠意と信頼の  
ネットワーク



### ■取扱商品

エアープンプブロー ガス検知器・送排風機  
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ  
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤  
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース  
マンホール・その他  
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

## 水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

第20回全国大会 大会宣言

私たち全国環境連は、廃棄物処理事業開始以来、今日まで適正な廃棄物処理を通じて水環境の保護と公衆衛生の向上に努めてまいりました。しかし、今日の社会は急速に変化しており、私たちも新しいアプローチが求められています。

本大会のテーマ「マインドイノベーション！ 進化する循環型社会に向けた意識と行動」は、意識の改革と行動の変革を通じて未来を切り拓くことを意味します。私たちは、持続可能な社会を実現するために、次のような取り組みを進めます。

1. 技術革新の推進：最新のリサイクル技術とデジタルツールを活用し、廃棄物処理の効率化と効果的な資源再利用を実現します。
2. 社会的責任の強化：企業の社会的責任を果たし、地域社会との連携を深めることで、より良い社会を目指します。
3. 環境教育と啓発：次世代に向けた環境教育を強化し、環境保護の重要性を広く伝えます。
4. 持続可能な経営：経営基盤の強化を図り、安定した業界の未来を築きます。
5. 防災と減災の対策強化：地域と共に防災及び減災対策を強化し、環境保護と災害に強い社会の構築を目指します。

私たちは、これらの取り組みを通じて、循環型社会の構築を目指し、安心して安全な生活環境を次世代に継承していくことを誓います。本大会は、全国の一般廃棄物処理業者が一堂に会し、新たな挑戦と展望を共有する場です。私たちは団結し、協力し合い、持続可能な未来に向けて共に歩んでいきます。

ここに、全国環境連は「マインドイノベーション！ 進化する循環型社会に向けた意識と行動」を掲げ、新しい時代にふさわしい意識と行動をもって地域と共に未来を切り拓くことを宣言します。

令和 6 年10月24日

第20回全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会  
全国大会

令和 6 年度 全国環境連優良役員・優良従業員表彰受賞者

(敬称略)

| 優良役員表彰                 |                       |                        |  |  |  |
|------------------------|-----------------------|------------------------|--|--|--|
| 碓山 一憲 協業組合 八代清掃公社（熊本県） |                       |                        |  |  |  |
| 優良従業員表彰                |                       |                        |  |  |  |
| 【勤続40年以上】              |                       |                        |  |  |  |
| 山本 元治 ㈱環境クリエイション（長野県）  | 池末 守利 協業組合 朝倉浄水（福岡県）  | 池末 吉克 協業組合 朝倉浄水（福岡県）   |  |  |  |
| 【勤続30年以上】              |                       |                        |  |  |  |
| 白神 直樹 ㈲ビナン（岡山県）        | 梅元 幸治 環境開発工業㈱（福岡県）    | 黒木 隆哉 ㈲球磨衛生設備管理公社（熊本県） |  |  |  |
| 遠藤千映子 ㈲小郡市浄化槽センター（福岡県） | 池田 るみ ㈲日の出社（福岡県）      | 富高 満慎 ㈱佐伯環境センター（大分県）   |  |  |  |
| 本村 宏幸 協業組合 朝倉浄水（福岡県）   | 池田由美子 ㈲日の出社（福岡県）      |                        |  |  |  |
| 【勤続20年以上】              |                       |                        |  |  |  |
| 横田 正樹 ㈱環境クリエイション（長野県）  | 宮前 英之 協業組合 朝倉浄水（福岡県）  | 牧 千鶴 ㈱ロックス（鹿児島県）       |  |  |  |
| 長谷川 敬 ㈲中央クリーン（岡山県）     | 江藤 栄士 協業組合 朝倉浄水（福岡県）  | 生駒 洋介 ㈲南薩東京社（鹿児島県）     |  |  |  |
| 井堀 武司 日の丸清掃㈲（岡山県）      | 淵上 高子 合同会社 キューセイ（福岡県） | 十田 智大 ㈲南薩東京社（鹿児島県）     |  |  |  |
| 松井 智 ㈱サンヨー・フィル（岡山県）    | 一木 玲子 合同会社 キューセイ（福岡県） |                        |  |  |  |
| 古賀 圭司 協業組合 朝倉浄水（福岡県）   | 野田 友和 ㈲三池衛生設備（福岡県）    |                        |  |  |  |

全国大会を終えて

第20回全国環境連全国大会が10月24日(木)に東京（ヒルトンお台場東京）で開催されました。あいにく衆議院議員の総選挙期間中だったため国会議員の出席はいただけませんでしたが、関係行政の皆様、インドネシア関係の皆様、関係団体の皆様のほか、全国環境連の各県会員の多数のご参加を頂き、厚くお礼申し上げます。

今回実行委員会は青年部と事業推進部会を中心に結成され、それぞれ各班の班長を中心に約1年半掛けて準備してきました。

本大会は、「マインドイノベーション！進化する循環型社会に向けた意識と行動」をテーマに掲げ、講演会では2023 WBC 侍ジャパンヘッドコーチの白井一幸氏より組織作りとモチベーションについて講演をいただきました。また、事業推進部会で進めている国際貢献事業に関連して、初めて試みた記念事業のパネルディスカッションでは、浄化槽の海外展開に関する諸課題について、著名な安部敏樹氏をファシリテーターに迎え、インドネシアのマカッサル市やハサヌディン大学の担当者に加え、各分野の参加者から様々な意見や問題点

全国環境連副会長  
第20回全国大会実行委員会 委員長 大 川 和 彦

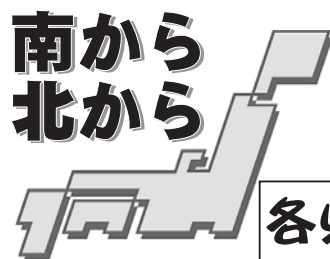
などを拝聴でき、意識や行動の転換するきっかけに繋がれば幸いです。

続く懇親会にも多数のご来賓に加え、今回広告・展示にご協力頂いた協賛企業の皆様もたくさん参加していただき、多くの方と懇親を深めることができました。終盤には、次回開催担当の岡山県環境整備事業協同組合へ団旗を無事引き継ぎ、来年も盛会に開催されますことを祈念いたします。

終わりに、大会を通じて行き届かない点が多々あったことを深くお詫びし、併せて、全ての実行委員各自の協力のもと成功裏に終わりましたことに感謝申し上げます。加えて創立20周年の節目である今大会で、今後全国環境連の果たすべき責務や役割、意識転換を広く発信し、業界を先導する団体を目差し、かつ各会員の模範となっていくことをお誓いし、意を尽くしませんかご挨拶といたします。







## 各県組合報告

### 熊 本 県

#### ▼菊池地域各市町訪問

10月7日(月)に合志市、菊池市及び菊陽町、10月10日(木)には大津町を訪問し、市町長と面会のうえ、新役員による挨拶及びし尿収集運搬手数料改定に関する要望等を行った。



10月7日(月) 合志市訪問



10月7日(月) 菊池市訪問



10月7日(月) 菊陽町訪問



10月10日(木) 大津町訪問

#### ▼第12回理事会

10月9日(水) 13時30分より組合会議室にて開催。次の議案等の審議及び報告を行った。

1. 令和7年度組合賦課金の件
2. 浄化槽清掃技術者講習の令和7年受講申請に関する件

3. 全国環境連第20回全国大会(東京)の件
4. 令和7年度県予算要望に関する件
5. 創立50周年記念事業の件
6. 全国環境連会議の報告
7. くまもと浄化槽適正管理促進協議会
8. 浄化槽フォーラム・熊本
9. (公社)熊本県浄化槽協会 会議 他



#### ▼第6回創立50周年記念事業実行委員会

10月17日(木) 13時30分より組合会議室にて開催。これまでの準備状況の報告及び確認、来賓等出席者名簿や青年部の配置等について協議を行った。

#### ▼全国環境連第20回全国大会

10月24日(木)に東京都のヒルトン東京お台場で開催された全国大会に30名の組合員等が参加した。



### 福 岡 県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、去る10月8日(火) 13時30分から福環連会館において、9月定例理事会を開催した。

#### 一、執行部報告

##### 1. 全国環境連関係

イ. 一般廃棄物処理業務における「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」等を踏まえた対応について(通知)

表題の件について、環境省環境再生・資源循環局から各県都道府県知事へ、総務省自治行政局からは、環境省環境再生・資源循環局からの依頼に基づき各都道府県担当部局へ通知が発出されている。

労務費、原材料費、エネルギーコスト等の実勢価格に変化が生じた場合は、契約金額を変更する必要がある

| 溶存酸素計 DO計                                                                           | pH/ORP計                                                                             | MLSS/界面計                                                                             | 塩素イオン計                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ガルバニ式センサー交換タイプ<br><b>DO-11Z</b>                                                     | pH/ORP計<br><b>KP-11Z</b><br>pH計<br><b>KP-11F</b><br>計量法<br>型式承認<br>申請中              | MLSS/界面計<br><b>SS-10Z</b><br>MLSS計<br><b>SS-10F</b>                                  | 測定レンジ自動切替機能付<br><b>CL-11Z</b>                                                         |
|  |  |  |  |
| 測定範囲<br>DO : 0.00~20.00mg/L<br>飽和率 : 0~200%<br>水温 : -5.0~50.0℃                      | 測定範囲<br>pH : 0.00~14.00 pH<br>ORP : 0~±1999mV (KP-11Zのみ標準)<br>温度 : 0.0~50.0℃        | 測定範囲<br>MLSS : 0~20000mg/L<br>水深 : 0.00~5.00m<br>(SS-10Zのみ)                          | 測定原理<br>固体膜塩素イオン電極法<br>測定範囲<br>: 0.1~2000mg/L                                         |

その他の営業品目  
濁度計、色度計  
UV式COD計、導電率計

**KRK 笠原理化学工業株式会社**

<https://www.krkjpn.co.jp>

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8

TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157

るか否かについて検討し、契約変更の実施も含め適切に対応すること、受注者から労務費、原材料費、エネルギーコスト等の上昇に伴う契約金額の変更について申出あった場合にはその可否について迅速にかつ適切に協議を行うなど、受注者からの申出が円滑に行われるよう配慮すること等、これまでの通知の趣旨を踏まえ適切な価格転嫁のための取組については、指針や基本方針、地方財政計画を踏まえて廃棄物行政担当部局のみならず、契約担当部局、財政担当部局も含めて全庁的に連携して対応し、各市町村に対して趣旨の周知を適切に対応するよう周知のお願いがなされている。

#### ロ、令和7年度浄化槽推進関係概算要求の概要

##### 1. 浄化槽整備のための国庫助成

###### ○循環型社会形成推進交付金(浄化槽分)

86億円+事項要求

(令和6年度予算額 86億円)

##### 2. 二酸化炭素排出抑制事業費等補助金(浄化槽分)

###### ○浄化槽システムの脱炭素化推進事業

令和7年度要求額 18億円

(令和6年度予算額 18億円)

###### ○地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー施設等導入推進事業

令和7年度要求額 50億円の内数

(令和6年度予算額に20億円の内数)

#### ハ、第20回全国大会について

10月24日(木)にヒルトン東京お台場で開催される。

大会進行概要(案)、表彰推薦者一覧、参加者集計、来賓出欠名簿が配布され説明がなされた。

#### 2. 令和6年度浄化槽シンポジウム福岡について

福岡県、福岡県浄化槽推進協議会、(一財)福岡県浄化槽協会が主催する表題のシンポジウムが11月1日(金)に14時から福岡市博多区千代のパピヨン 24 ガスホールで開催される。9月初旬に浄化槽協会から会員の皆さんに案内されている。

改めてリーフレットが配布され参加のお願いがなされた。

#### 二、各部報告

#### 三、各地区報告

#### 四、その他

### 山口県

#### ▼合特法に係る説明会に向けた事前勉強会の開催

市町職員の合特法に対する理解を深めるための説明会が今年度も開催されることとなった。山口県が主催で、県内8カ所の保健所単位で開催され、今年で22回目を迎える。

説明会に備えて、10月4日(金)に山口県環境整備事業協同組合会議室において、組合員20名が参加し、勉強会が開催された。

山口県では、県内19市町のうち過半数の市町で合理化事業計画の策定がされており、現在は計画策定より、計画更新における適正な支援業務の獲得が説明会の主な目的となっている。

#### ▼合特法に係る説明会の開催

##### 《開催日程》

11月5日(火) 岩国健康福祉センター

11月7日(木) 宇部健康福祉センター

11月11日(月) 長門健康福祉センター

11月13日(水) 山口健康福祉センター

11月21日(木) 下関市

11月22日(金) 周南健康福祉センター

11月25日(月) 柳井健康福祉センター

11月29日(金) 萩健康福祉センター

#### ▼電気系保全実践技術講習(浄化槽メンテナンス講座)の開催

10月16日(水)、17日(木)と、22日(火)、23日(水)の2回、各回定員10名の合計20名でポリテクセンター山口において本講習を開催した。

令和2年度から中型・大型の浄化槽を対象とした電気系保全実践技術におけるオーダーメイドセミナーを開催しているが、5年目となる今年度は、組合員からの意見で最も多かった小型合併浄化槽を対象とした講座を追加した。



## 臭気改善で住み続けられるまちづくりを

### 衛生車・吸引車の臭気対策に

### デオマジック®VC1 オイル

#### DEOMAGIC® VC1 Oil

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。  
作業者様や地域住民の皆様に大好評です。

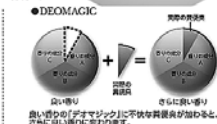
- お 得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡 単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけでOK。
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術

#### お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 横浜部品営業所  
〒230-0003  
神奈川県横浜市鶴見区尻手3丁目2番43号  
TEL: 045-575-5241 / FAX: 045-575-3271  
Email: deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp



#### 消臭のメカニズム



### DEOMAGIC® VC1 Oil

デオマジック®VC1 オイル



全国ネットの特装自動車の総合メーカー



東邦車輛株式会社

|         |                   |          |                   |
|---------|-------------------|----------|-------------------|
| 営業本部    | TEL: 045-575-9901 | 信越営業所    | TEL: 025-283-6571 |
| 直販部     | TEL: 045-575-9902 | 中部支店     | TEL: 052-218-5123 |
| 直販部直販課  | TEL: 045-575-9253 | 金沢営業所    | TEL: 076-223-1191 |
| 北海道支店   | TEL: 011-633-7101 | 近畿支店     | TEL: 0798-52-2100 |
| 東北支店    | TEL: 022-782-5040 | 東邦車輛サービス | TEL: 072-433-2401 |
| 仙台部品出張所 | TEL: 022-782-5065 | 中四国支店    | TEL: 082-890-2882 |
| 北関東支店   | TEL: 0276-89-1551 | 九州支店     | TEL: 092-441-1951 |
| 茨城営業所   | TEL: 0298-22-5569 | 福岡部品営業所  | TEL: 092-441-0634 |
| 関東支店    | TEL: 03-3843-3351 | 南九州営業所   | TEL: 099-252-2070 |



内容は、FRPの補修とブロワのメンテナンス、ポンプ用配線の交換を中心としており、受講者からは高い評価を得ることができた。

本講習は組合員の知識の取得、技術の向上を目的としているため、組合員の意見を取り入れ改良改善を加えながら、来年度以降も電気系保全実践技術講習の初級講座、中級講座、そして浄化槽メンテナンス講座の3講座を開催していく。



## 島根県

●令和6年10月3日(木) 13時30分から、島根県環境整備事業協同組合において、米山理事長ほか8名の理事の出席のもと、今年度第4回目の理事会を開催した。主な審議状況は次のとおり。

1) 島根県との災害協定改定締結に向けた現在の状況について

小倉専務理事から、先日行った県廃棄物対策課との協議について説明あり。今後は、当組合と保全協会側との間で連絡協議会を立ち上げることとされ、また、災害対応をスムーズに行うため、改めて当組合員の許可状況の把握に努めることとされた。

2) ポリテクセンター研修会の進め方等について

先般、ポリテクセンター担当者で行ったリモート会議について、森口理事から説明あり、今年度、12月17、18日の2日間の日程で、電気設備に係る初級研修を行うことが正式に決まった。理事会後、参加者を募ることとされたこと。ポリテクと、当組合間とで人材育成研究会の立ち上げについてポリテク側から提案があり、理事会においても了承された。なお、先例地の山口県での研究会

の開催状況等について、改めて照会を行うよう理事長から指示があった。

3) 次年度以降の賦課金額の見直し状況について

前回見直しから3年が経過したことから、見直しに着手するため、各組合員が保有する車両台数調査を行った。前回調査に比べ総台数が3台減少するなど変化があった。今後の進め方等について、引き続き検討されることとなった。

4) 共同購買について

前回行った、共同購買の途中経過報告について、担当理事から事務局の認識に誤りがあるとの指摘があり、改めて、関係社を交えて確認作業を行った。結果、指摘どおりであったため、7月分請求から改善したことが報告された。

5) 全国環境連主催事務局長会議(R6.9.19)の状況について

事務局から、各県状況について説明。そのうち、栃木県の周年記念大会については、県内関係者に特化した大会だったことが報告。このほか、理事会をほぼ毎月開催している県があることなども紹介。なお、当該県の理事会は、タブレットを活用したペーパーレスの会議であり、当初は戸惑いもあったようだが、今ではどの理事も慣れてきたとの報告もあった。

なお、栃木県の事例報告に合わせ、当県の来年度の周年記念大会開催について急遽話し合いが行われ、次回第5回理事会において、大会開催の担当理事の選出を議題としたらどうかとの提案があり、各理事とも了解された。

また、第20回全国環境連全国大会への地元選出国会議員への祝電依頼について、事務局において対応することなどが決定された。

発行者

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B



全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会  
会長：河野正美

TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796

年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含

# し尿収集容量表示計 KANTARO® 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価!

特許: 第2736403・第5742875

◆ 取り付けが簡単!

◆ 安 価!

◆ 高 精 度!

シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。



実績24年 ありがとうございます

IC SOKKI  
IC Measuring Instruments Co., Ltd.

アイシー測器株式会社

URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp> E-mail [ic-sokki@arion.ocn.ne.jp](mailto:ic-sokki@arion.ocn.ne.jp)

本社/〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46  
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557



収集量表示計